

女性の心身の健康をサポートする

日本産科婦人科学会と日本産婦人科医会は、産婦人科医が女性の健康を生涯にわたって総合的に支援することを目指し、3月3日ひな祭りを中心に、3月8日国際女性の日までの8日間を「女性の健康週間」と定めて活動しています。女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごせるように、ご自身のこととしてはもちろん、ご家族の健康のためにぜひ府民公開講座にご参加ください。



© 2019 吉住渉

実施内容

● 日 時 **2023年3月5日(日)**
14:30～16:45 (開場 14:00～)

配信時間

※zoom は 30 分前から入室可能

講演①	14:35～15:05
講演②	15:05～15:35
講演③	15:45～16:15
講演④	16:15～16:45

● 応募期間 **3月4日(土)まで**
※会場は2月末まで(ただし定員に達し次第終了)、webは前日まで

● 実施概要 **会場とオンライン配信 (zoom) によるハイブリッド方式**

会場

※新型コロナウイルスの影響拡大の際には、オンライン配信のみとなる可能性があることをご確認ください。

TKPガーデンシティ京都タワーホテル 9階「白水」

● 募集定員 **会場：定員 20 名 (先着順) / web：定員なし**

● 参加費 **無料** ※通信料はご視聴いただく方のご負担となります。

● 募集方法 **WEB によるお申込み**

申込方法

参加を希望される方は、下記の二次元コードか、URLより応募フォームにアクセスいただき、メールアドレス、氏名、ふりがな、性別、年代、電話番号、都道府県、受講を希望する形式、個人情報の同意 をご入力の上ご応募ください。 ※通信料はご視聴いただく方のご負担となります。

応募専用 URL : <https://nccx.otsuka/sem/swo000398>

* お申込後に事務局から確認メール(otsuka.jp)で返信をいたします。返信がない場合は、応募が完了していない可能性がありますので、必ず事務局の方へお問い合わせください。

会場参加の方には、事務局よりメール(otsuka.jp)にて受講証を送信いたします。

オンライン配信希望の方には、事務局よりメール(otsuka.jp)にて視聴用URLを送信いたします。

URL はお申込者本人のみの利用とし、他の方への共有 (SNS 等不特定多数が確認できる場所への投稿含む) はご遠慮ください。
また、セミナーの録画・録音、画面の撮影は禁止とさせていただきます。

《共催》京都産科婦人科学会、京都産婦人科医会、大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部
《後援》京都府看護協会、京都府助産師会、京都府薬剤師会、京都府、京都市

《お問合せ》大塚製薬株式会社「女性の健康セミナー」事務局
TEL: 0120-068-552 (通話無料 / 10～18時受付、無休) URL: <https://opnc.info/women>

講演内容

開会挨拶 京都産婦人科医会長 柏木 智博 先生
座長 京都府立医科大学附属病院 産婦人科 教授 森 泰輔 先生

講演① 14:35～15:05

更年期障害

～ココロとカラダの健康のためにできること～

京都府立医科大学附属病院 産婦人科

講師 **伊藤 文武 先生**

講演② 15:05～15:35

生理は痛くない

一新常識へのファーストステップ

こじまレディースクリニック

院長 **小島 秀規 先生**

講演③ 15:45～16:15

こころの健康を支える栄養と漢方

京都大学医学部附属病院 産科婦人科

助教 **江川 美保 先生**

講演④ 16:15～16:45

女性に多い尿のトラブル

一尿失禁の診断と治療

京都府立医科大学附属病院 泌尿器科

齋藤 友充子 先生



講師紹介

京都府立医科大学附属病院 産婦人科

講師 **伊藤 文武 先生**



2008年京都府立医科大学医学部医学科卒業。2015年京都府立医科大学大学院医学研究科修了。2016年京都府立医科大学大学院女性生涯医科学助教を経て2023年より同講師。主な研究テーマは「ホルモン補充療法による心血管への作用」。日本産科婦人科学会専門医・指導医。女性ヘルスケア専門医・指導医。日本女性医学学会幹事・代議員。

女性の健康増進への一助となるよう更年期障害に関する正しい知識をできるだけわかりやすく解説します。

こじまレディースクリニック

院長 **小島 秀規 先生**



1995年京都府立医科大学医学部卒、医師免許取得。京都府下の病院で研修。2004年京都府立医科大学大学院卒(医学博士号取得)。2006年こじまレディースクリニック院長。日本産科婦人科学会専門医、日本東洋医学会漢方専門医。

「ライフスキル」、「フェムテック」をうまく取り入れて、昭和の常識「生理は痛くて当たり前！」は令和の非常識になりつつあります。生理の対処スキルを思春期から身につけて、ヘルスリテラシーが向上すると、子宮内膜症を予防できます。『生理は痛くない!』まずは意識を変えましょう。

京都大学医学部附属病院 産科婦人科

助教 **江川 美保 先生**

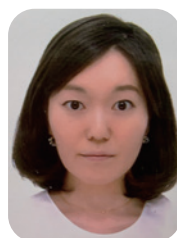


1994年京都大学医学部卒、2005年京都大学大学院医学研究科婦人科学産科学博士課程修了、医学博士。2010年から京都大学大学院医学研究科エコチル調査京都ユニットセンター特定助教、2014年から現職。日本産科婦人科学会認定専門医・指導医。日本女性医学学会認定専門医・指導医。

こころがしずむ、落ち着かない、体調もすぐれない、でも医療機関の診察や検査では異常がないと言われる場合、「症状を治す」というより「健康の土台を整える」という意識に切り替えてみませんか? そのために役立つ栄養と漢方の考え方について女性医療の立場からお話しします。

京都府立医科大学附属病院 泌尿器科

齋藤 友充子 先生



2012年京都府立医科大学医学部卒、医師免許取得。京都第一赤十字病院、京都第二赤十字病院、長浜市立湖北病院などの病院で研修。2020年京都府立医科大学大学院入学。日本泌尿器科学会専門医。

尿失禁は多くの女性が悩む症状ですが、恥ずかしかったり言いづらいためになかなか病院を受診できず、ひとりで悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。本講演ではまず自分がどのタイプの尿失禁なのかを知り、適切な治療を受けることで日々の生活をより快適に過ごしていただくきっかけになれば幸いです。

MAP



《アクセス情報》

JR山陰本線 京都駅 徒歩2分
JR東海道新幹線 京都駅 徒歩2分
JR奈良線 京都駅 徒歩2分
JR東海道本線 京都駅 徒歩2分
JR湖西線 京都駅 徒歩2分
近鉄京都線 京都駅 徒歩2分
京都市営地下鉄 烏丸線 京都駅 徒歩2分

会場参加の方への感染対策のお願い

- ・指定の席にご着席ください。
- ・マスク着用、手指の消毒にご協力ください。
- ・体調がすぐれない場合は、参加をお控えください。

《お問合せ》大塚製薬株式会社「女性の健康セミナー」事務局

TEL:0120-068-552(通話無料/10~18時受付、無休) URL:<https://opnc.info/women>